

令和 7 年度 呉市立仁方中学校 学校経営計画

1 学校教育目標

自ら学び 心豊かな生徒の育成 ～守破離を軸にした教育活動の推進～

- ・「自ら学び」…希望する進路を実現できる力（入試問題が解ける、自己表現ができる）を付ける

◆自ら考え、主体的に行動できる生徒の育成

→明確な目標やゴールイメージを持つことを大切にできる

- ・「心豊かな」…「学校に行きたい」「仲間に出たい」「先生に出たい」という心を育てる

◆心豊かで、協働的に活動できる生徒の育成

→学校生活のあらゆる場面でその楽しさを体感できる

2 学校経営理念

（1）ミッション（学校の使命）

学校や郷土を誇りに思い、生涯にわたり生き抜く力【自己実現】や社会に貢献できる力【地域貢献】を身に付けた生徒の育成

（2）ビジョン（将来の学校像）

- ・生きる力（知・徳・体）を育成する学校
- ・安全・安心な風土の高い学校
- ・保護者・地域と協働し、信頼される学校

3 めざす生徒像

「守・破・離」の精神を貫く生徒

～ 型を基盤に、自分の個性を発揮し、生き方を自己選択・自己決定できる～

守 型を学び、基礎基本の徹底を図る

破 型を基盤に、自分の個性を見付け伸ばす

離 型を基盤に、自分の個性を発揮し、生き方を自己選択・自己決定し、自律する

4 学びの風土づくり

仁方中メソッドの継承と発展

～時を守り、場を清め、礼を正す～

時 を守る 常に「時」間を意識して、一歩先を見通した生活をしよう

場 を清める 緊張感のただよう中、みんなが清々しい気持ちで活動できる「場」をつくろう

礼 を正す 相手を感動させ、心地よくさせる、「礼」節や所作を身につけよう

5 めざす教職員像

教えきる・かかわりきる・育てきる ～高い専門性、豊かな感性、使命感と責任感～

- （1）学校教育目標を理解し、相互の信頼に基づく協働体制の下、生き生きとした学校づくりに努める。
- （2）一人一人の生徒の心を大切にし、生徒と共に伸びようとする姿勢で、学校教育目標の実現に努める。
- （3）生徒・保護者・地域とのつながりを深め、地域社会に貢献できる学校づくりに努める。
- （4）教育公務員としての自覚を持ち、校務・業務等の適正化と法令遵守に努める。

6 研究主題

主体的に学び、思考力・判断力・表現力を身に付けた児童生徒の育成
～生活をよりよくするために、自分の考えを深め、表現する授業づくり～

7 今年度の重点項目

（1）自ら学び、主体的に行動できる生徒の育成

～主体的に学び、思考力・判断力・表現力を育てる。～

- ① 生活をよりよくするために、自分の考えを深め、表現する授業づくり
ア 生徒に身近な生活場面と関連付けた課題設定で「考える授業づくり」を推進する。
イ 総合的な学習の時間を軸にして、生徒の自己表現力の更なる伸長を図る。
- ② 基礎学力の定着と向上
ア 週末課題・読書活動・補充学習を通して学びの土台づくりを進める。
イ ・キュービナ等を効果的に活用しながら個別最適な学びを提供し、基礎学力の向上を図る。

（2）心豊かで、協働的に活動できる生徒の育成

～自らを律し、他人を思いやる豊かな心を育む。～

- ① 自己肯定感・集団適応感の向上
ア 自律的縦割り集団活動・生徒会活動の充実を図る。
イ 生徒が主体的に取り組む防災学習を推進する。
- ② 規範意識の向上と豊かな心の育成
ア 「仁方中メソッド（N中メソッド）」を柱にした行動統一で「時・場・礼」を確立する。
イ 仁方あいさつ運動など、ボランティア活動の活性化を図り、地域貢献の心を育む。
- ③ 心身の健やかな発育
ア NSRの計画的・組織的運営を軸にした不登校対応で生徒の居場所づくりを推進する。
イ 計画的な教育相談により生徒の心に寄り添い積極的な生徒指導を推進する。
ウ 「新体力テスト」「呉チャレンジマッチスタジアム」や部活動などで目標を明確に示しながら主体的に体力向上に取り組む。
- ④ 安心・安全な風土の高い学校
ア 個に応じた支援や個の可能性を伸ばす活動の充実を図る。
イ 受援力（互いに頼ることができる力）の育成を図る。

（3）安心・安全で信頼される学校

- ① 不祥事ゼロ
ア 風通しの良い職場づくりのため、教職員間のコミュニケーションを充実させる。
イ 定期的な研修（月 1 回の服務研修）を確実に実施する。
- ② 情報発信
ア 生徒指導規程を生徒・保護者に周知し、規程に則った指導を計画的・組織的に行う。
イ 学校だより、学年だより、HP等で、学校・学年・学級等の情報を発信する。
- ③ 業務改善
ア 課題や仕事を一人で抱え込まず、学年・分掌・関係者・管理職と相談し、情報を共有しながら組織で取り組む。
イ 計画的かつ効率的に取り組むことで、定時退校日、部活動休養日等を確実に実施し時間外勤務を縮減する。

学校評価計画に基づく教育活動と行動統一